



[発表日] 2019年12月11日

報道関係者各位

ギガプライズ テクノロジー企業成長率ランキング 「デロイト 2019 年 アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」で 335 位を受賞 - 190.95%の収益(売上高)成長を記録 -

株式会社ギガプライズ(名証セントレックス上場、証券コード:3830、本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:梁瀬泰孝)は、デロイトトウシュトーマツ リミテッド(以下、DTTL)が発表したテクノロジー・メディア・通信(以下、TMT)業界の収益(売上高)に基づく成長率のランキング、「デロイト 2019 年 アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」において、過去 3 決算期の収益(売上高)に基づく成長率 190.95%を記録し、500 位中 335 位を受賞いたしました。(http://www.deloitte.com/jp/fast500/2019)

アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500 は、DTTL が世界 3 地域(北米・欧州・アジア太平洋地域)で実施するプログラムで、アジア太平洋地域は今年 18 回目を迎えます。オーストラリア、中国、香港、インド、韓国、ニュージーランド、シンガポール、台湾、そして日本からの、上場・未上場企業を問わず、TMT 業界に含まれる企業からの応募をもとに、過去 3 決算期の収益(売上高)に基づく成長率の上位 500 社がランキングされ、企業の成長性や成功を知る上での TMT 業界におけるベンチマークの役割を果たしています。プログラムの詳細は、http://www.deloitte.com/jp/fast50 をご覧ください。

【テクノロジーFast 500 について】

Fast 500 は、国際会計事務所組織 デロイト トウシュ トーマツ リミテッドが、TMT 業界の急成長企業を、世界 3 極(アジア太平洋地域、北米地域、EMEA 地域)の地域レベルで顕彰するプログラムです。北米地域では 1997 年から、EMEA 地域、アジア太平洋地域では 2002 年より実施しており、日本は初年度から参加しています。ランキング基準は、過去 3 決算期(北米地域、EMEA 地域は直近 4 決算期)の収益(売上高)に基づく成長率としています。

*本プログラムで開示されている情報について

Fast 50 は、集計に当たり正確を期しておりますが、企業からの回答をそのまま集計し反映したものであり、デロイト トーマツ グループやデロイト トウシュ トーマツ リミテッドは、明示または黙示を問わず、これらの情報の正確性などについて何らかの意見を表明したりまたは内容を保証したりするものではありません。

なお、Fast 500 プログラムの詳細については、http://www.deloitte.com/jp/fast50 よりご覧いただけます。

【株式会社ギガプライズ 概要】

株式会社ギガプライズは、主力事業である集合住宅向け ISP 事業をより拡大させ「不動産 Tech のリーディングカンパニーへ」というビジョンの下、「テクノロジーで人々の想いをつなぎ、豊かな社会を創造します」というミッションの実現を目指してまいります。

設 立: 1997年 2月

代表:梁瀬泰孝

資 本 金: 195 百万円

本 社 所 在 地 : 東京都 渋谷区

事 業 分 野 : 集合住宅向け ISP 事業、監視カメラ・DVR の展開

不動産賃貸管理システムの開発・販売・保守

<本件のお問い合わせ>

株式会社ギガプライズ 経営企画室 コーポレートコミュニケーショングループ

TEL: 03-5459-8400 Mail: pr@gigaprize.co.jp

https://www.gigaprize.co.jp/